

次世代スマートハウスに関する技術

最新技術を活用し、 便利で快適な暮らしを提案します。

背景・目的

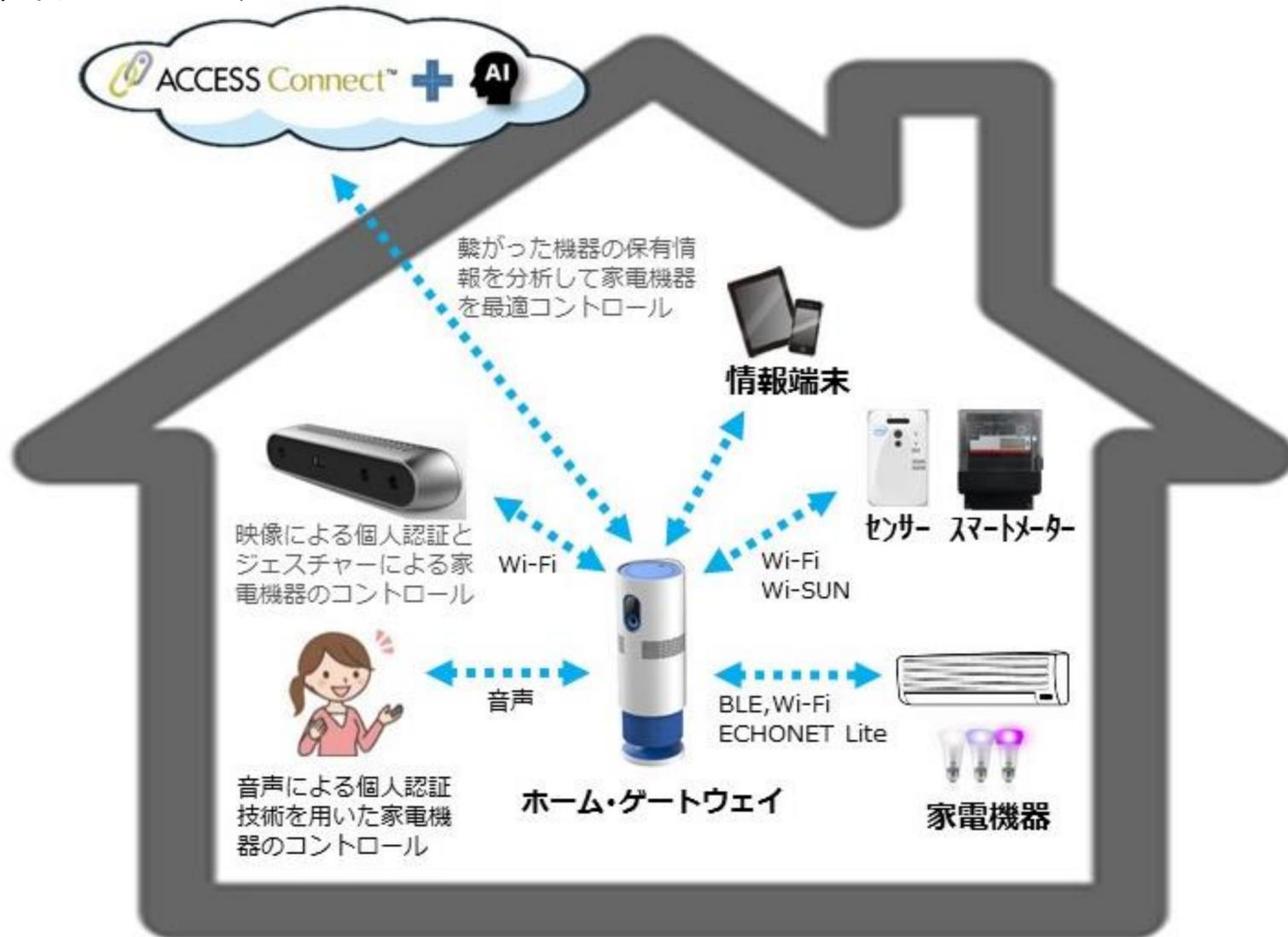
- 情報技術を活用して家庭内の様々な機器を通信ネットワークで繋げ、エネルギー消費を最適化するスマートハウスが普及しています。
- より便利で快適な暮らしを可能とするため、音声や映像による個人認識など最新技術や繋がった機器の保有情報を活用するための技術開発に取り組んでいます。

特長

- 日本語の音声やジェスチャーにより家電機器をコントロール
- 音声や映像による個人認証技術を用いて生活空間をパーソナルカスタマイズ
- 繋がった機器の保有情報を利用してエネルギー消費を最適化

用途

- 次世代スマートハウス



開発者の
ひとこと

最近話題の音声認識技術を用いて、日本語で家電機器をコントロールしたり、話者を識別してその人の好み応じてエアコンを自動運転する技術を検討しています。今後は、泣声や転倒、ガラスの破損等の様々な音を認識し、見守りや防犯などへの活用に関する研究に取り組みます。